

災害速報 《 第一報 》 【 請負工事災害 】				報 告		2014 年 8 月 3 日	
				発信時間		20 時 00 分	
				発信箇所		新潟支店 お客さま本部(配電)	
年度通算(※1)		件 名		安全表彰基準上の災害		該当する	
前年同月末時点		件 名		(※1)		該当しない	
				ハチ刺され災害の災害調査報告書要・不要(※1)		要 不要	

1.災害概要		低圧線張替工事に伴う引込線接続替作業中、低圧ゴム手袋を外して顔の汗を拭おうとした際にバランスを崩し誤って充電部に触れ感電した。(推定)											
2.分類別災害態様		感電		発生事業所(部門)		上越営業所		(配電)					
3.いつ(発生日時等)		発生日時		2014 年 8 月 2 日 (土) 17 時 30 分頃		天候		曇り					
4.どこで(発生場所)		発生場所		新潟県上越市吉川区河沢(こうぞう)地内 (吉川線 240東8西6号)									
5.だれが(被災者)(※2)		所属(会社)名											
		氏名(フリガナ)		〇〇 〇〇		性別		男性		年齢		満 31 歳	
		災害程度		未確定		傷病名		左肩甲骨骨折(感電については医師による診断待ち)					
		元請				一次				二次			
		経験年数(※3)		1 年 6 ケ月		資格(※3)		一 号		()			
		車両運転歴(※3)		一 年 一 ケ月		勤続年数または契約年数				1 年 6 ケ月			
6.どのように(災害発生状況等)		自損・他損		自損		災害時の作業員・同乗者等の人員		複数		作業責任者 1 名・作業員 3 名・計 4 名			
		災害発生状況		被災者は、発汗が激しかったことから、作業台の上で、低圧ゴム手袋と皮手袋を外し、眼鏡をとって作業着袖で汗を拭いているときにバランスを崩したため、左手で圧縮コネクタ個所を掴み、右手中指がラックバンドに触れ感電した(推定)。なお、左肩甲骨骨折の原因については現在調査中。									

No.	日時	7.災害発生前から災害処理までの時系列等	
		【8月2日(土)】	
1	8:00頃	作業責任者以下4名は会社を出発した。	
2	8:15頃	北浜線18南5号に到着しTBMーKYを実施後、大潟総合事務所のPAS取替作業に着手した。	
3	12:30頃	作業終了し、昼食場所(車で5分程度の場所)へ移動した。	
4	13:30頃	昼休みを終え、午後の作業場所へ移動を開始した。	
5	14:00頃	作業責任者および作業員は、吉川線240東8西4号に到着しTBMーKYを実施した。	
6	14:30頃	作業責任者および作業員は、交通対策を実施し、仮設変圧器による変圧器揚替工事に着手した。	
7	15:45頃	作業責任者および作業員は、変圧器揚替工事を終了し、休憩・水分補給を行った。	
8	16:00頃	作業責任者は、吉川線240東8西5号～西7号間の低圧線張替工事の作業分担と指示を行い、作業に着手した。	
		被災者は、吉川線240東8西6号に一人で昇柱し作業台を取付後作業に取り掛かった。	
9	17:15頃	低圧線の架線が終了したため、電源側において新設線のジャンパーを接続し低圧線を充電した。	
10	17:30頃	被災者は、引込線の接続替えのため、被覆の剥ぎ取りを行い圧縮コネクタを本線と引込線ジャンパーにはめ込んだ。上記6.発生状況のとおり。	
		(作業責任者は給水、他作業員は作業中のため、被災者の作業状況を誰も見ていなかった。)	
		通電経路は、圧縮コネクタ→左手→右手(中指)→ラックバンド→複合柱→大地と推定される。	
11	17:40頃	作業員Bは、被災者の声を聞いて異常に気付き、作業台の上で休んでいるよう被災者へ声を掛けた。	
12	17:46頃	被災者は、作業員Bの介助を受けながら降柱した。(補助ロープ・安全帯ロープの架け替え)	
13	18:10頃	作業責任者は へ連絡を行い、作業員Bは、救急車を手配した。	
14	18:50頃	救急車が到着した。	
15	19:00頃	被災者は、 病院へ搬送され、検査を開始した。	
16	19:10頃	当社社員1名は、 病院へ向かった。	
17	19:50頃	当社社員が、 病院に到着した。	
		医師の診察が終了し、骨折の応急処置後、一般病棟の空き室がないことから、集中治療室に入った。	
		精密検査は、翌日実施することとなった。	
		【8月3日(日)】	
18	9:00頃	環境保安部長と 上越営業所長が被災者に面談し、被災した時の状況の聞き取りを行った。	
19	9:30頃	当社社員3名、作業責任者、他作業員2名および 2名は、作業現場において、被災状況の確認を行った。	
20	14:00頃	被災者は、精密検査のため血液を採取後、一般病棟に移った。(検査結果は、8月4日に判明する見込み。)	
8.被災者の被災当時の服装・装備		安全帽、作業着上下、安全靴、(低圧ゴム手袋および作業手袋は顔の汗を拭くため取外し中)	
9.関係機関への対応(第1報連絡日時)		労基署 (8/4報告予定)	警察署 (8/2 17:50)
		消防署 (8/2 17:46)	道路管理者 ()
10.主な災害発生原因(※4)		その他()	

※1. 人財部(安全健康)で記入する。なお、数字は全災害の総計値を表示する。

※2. 加害事故の場合は{加害者}と記入し、相手側については{被災者(相手側)}と記入する。複数名の場合は同欄を追加する。

※3. 経験年数は請負工事委託業務災害の場合に、資格は委託員災害の場合に、車両運転歴は車両に関する災害の場合に記載する。

※4. 労働災害の最終報を人財部へ報告する際、各事業所で記載する。

その他.各項目とも該当する内容が「無い」または「不明」な場合はブランクとし、迅速に報告する。

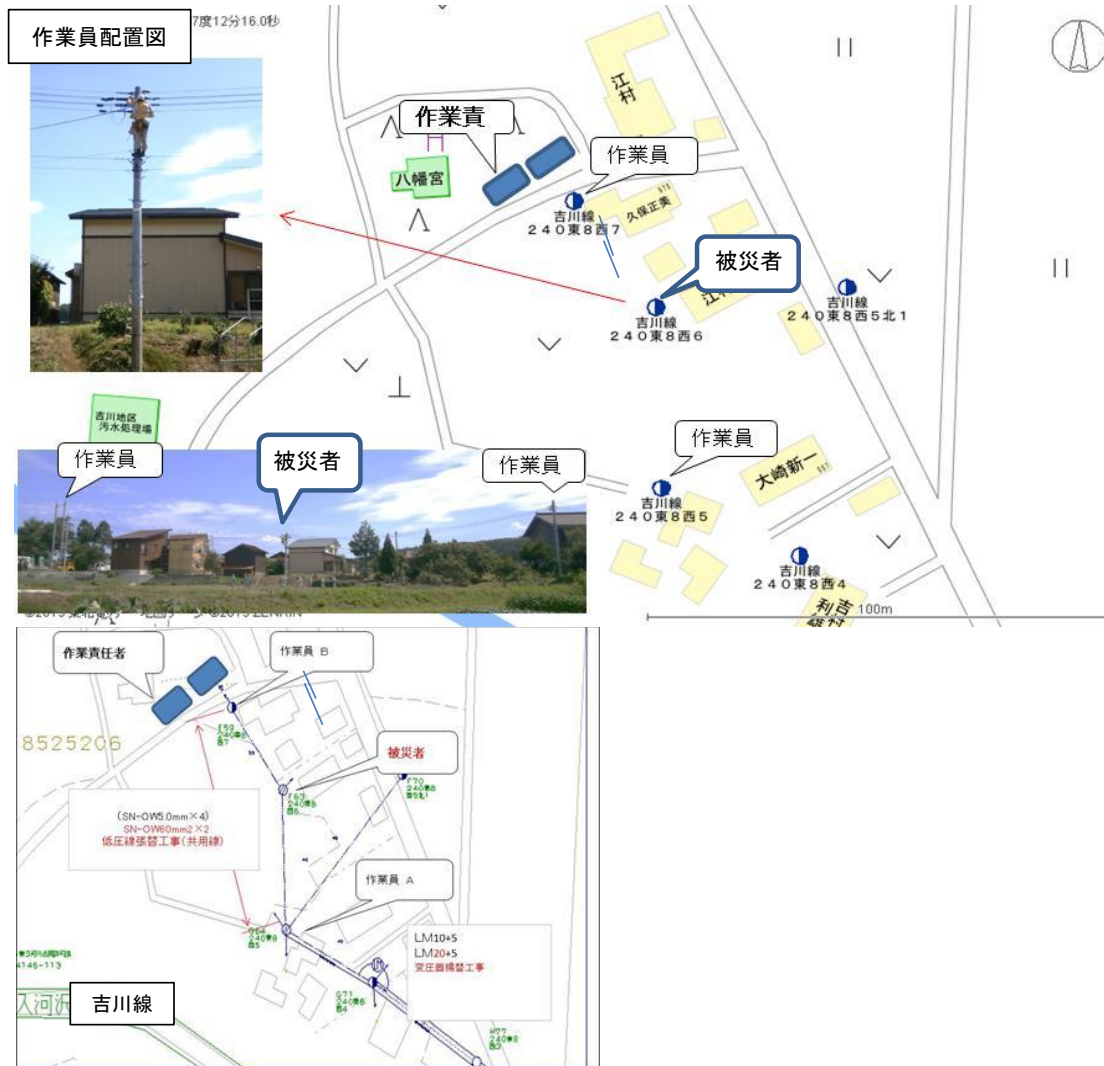
状況写真



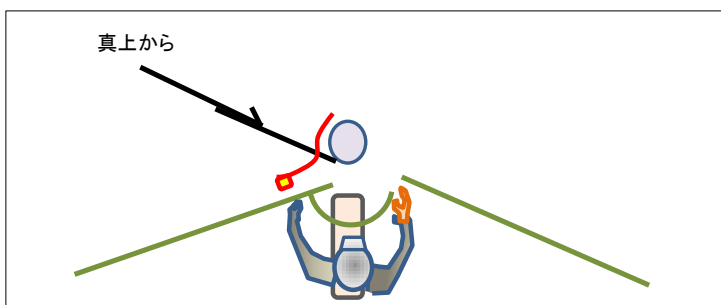
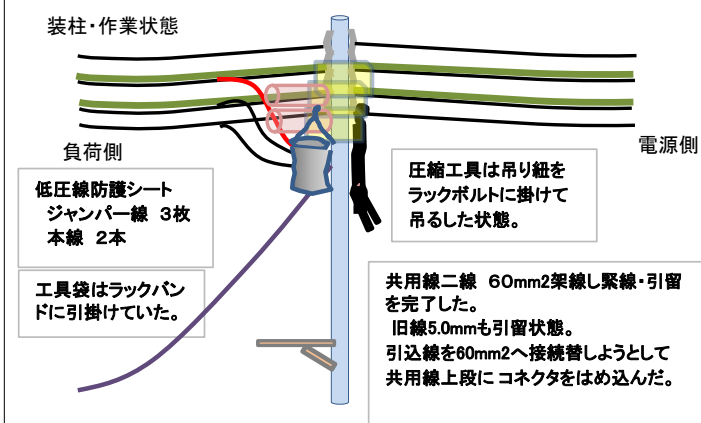
拡大図



状況図



装柱図(吉川線240東8西6号)



被災状況図

低圧線防護は状況をわかり易くするため省略

